

こうベイクメン大賞～100人のイクメンを認定します～

少子化、子どもの貧困、児童虐待など、子供をめぐる問題があとを絶ちません。本来、子育ては家庭、地域、学校など社会で担うべきものですが、現在は、家庭のみ、とりわけ母親にその責任をすべて押し付けてしまっています。しかしながら、少子高齢化に伴う労働力の減少、景気後退による慢性的不況など、労使ともに人材や資金が不足している日本において、女性人材の活用は必須です。また、2010年6月30日には男性の育休取得推進を目玉として、昨年改正された”育児・介護休業法”が施行されます。まさにイクメン(育児をする男性)が求められる時代です。

こうベイクメン大賞は、地域で子育てに関わる全ての男性を『こうベイクメン』と定義し、父の日に100人のイクメンをこうベイクメンとして認定します。保育サロンキッズバルーンを備え、育児サポートに積極的な三宮センター街から、イクメンエピソードを披露・発信することで、男性が育児に参加しやすい社会環境づくりに貢献します。

【イベント実施日、実施場所】

イクメンエピソード パネル展示

日 時：6月17日～6月22日 10:30～19:30 (最終日 15:00 まで)
場 所：三宮 HATENA ギャラリー

こうベイクメン大賞 イクメン認定式およびイクメンエピソード披露

日 時：6月20日(日) 10時30分～14時頃までを予定
認 定 式：11時～11時30分
エピソード披露：10時30分～11時、12時～14時頃を予定
場 所：三宮センター街 三宮 HATENA 前(予定)
なお、認定式およびイクメンエピソードの披露はインターネットで Ustream 中継します。

【問い合わせ先】

こうベイクメン大賞実行委員会 事務局 (株式会社毛利マーク内)
実行委員長 藤井 淳史
〒650-0021 神戸市中央区三宮町2丁目10-21 毛利ビル 3F
電話 078-331-0874 / FAX 078-332-4705
E-Mail a-fujii@mouri-mark.com
URL <http://www.kobeikumen.com/> (準備中)

報道関係者各位 プレスリリース

【こうベイクメン大賞 実行委員会 メンバー】

毛利マーク／取締役／藤井 淳史
チャイルドハート／代表取締役／木田 聖子
企業内コーチ育成協会／代表理事／正田 佐与
イソワパールイースト／代表取締役／磯和 壮治郎
神戸設計ルーム／代表取締役／大里 雄一
フジヤ／代表取締役／藤田 正樹
クンストハレオストオオサカ／主宰／花村 周寛
(順不同、敬称略)



こうベイクメン大賞
公式キャラクター
いいな

(いいなについてはP.3 参照)

【募集要項】

対象者：子育てに積極的に関わる男性(=イクメン)ならびにイクメンに感謝の意を持つ方
募集内容：イクメン自身もしくはイクメンにお世話になっている方から"感謝"のエピソードを募集し、100人のイクメンを"こうベイクメン"に認定します。認定者には証書のほかに、イクメンミッションカードと副賞をさしあげます。

募集期間：4月20日～5月31日

応募方法：専用の応募フォーム(別添)を使用し、郵便、投書箱、メールで募集

郵便：専用封筒を使用予定

投書箱：フジヤビル いいな前に設置(神戸市中央区下山手通 1-1-5 フジヤビルディング)

メール：専用メールアドレス info@kobeikumen.com(準備中)

【その他】

プレイベント

よのなかカフェ「子育てって、お母さんだけのもの？」

日時：4月22日 19時～20時半

場所：カフェレストラン アロアロ <http://aloaro.net/>

対象：すべての一般社会人、学生、主婦の方。お子様も歓迎です。(注：中学生以下は保護者の方同伴のこと)

ファシリテーター：藤井 淳史 (株)毛利マーク取締役、こうベイクメン大賞実行委員長)

主催：NPO 法人企業内コーチ育成協会

企業内コーチ育成協会 よのなかカフェお知らせ：<http://c-c-a.jp/koza/yononaka1004.html>

報道関係者各位 プレスリリース

公式キャラクターについて

所有者である㈱フジヤ 藤田様より下記コメント頂きました。



こうベイクメン大賞
公式キャラクター
いいな

震災後、神戸のイメージは「港の街」「おしゃれの街」から「震災の街」、そして、「復興の街」へと変化しています。

たくさんの人の意見を聞いていると、そろそろ「震災のイメージ」を「追悼」から、「未来志向」へと切り替える必要があることに気付きます。

「いいな」は、

神戸が元気になるといいな！

1.17 (いいな) を忘れないでいてくれたらいいな！

みんなが幸せになってくれたらいいな！

との思いから作成されたキャラクターで、神戸を「震災を忘れずに、かつ、次のステージへといざなう」ことを使命と考えています。

こうベイクメン大賞の趣旨は、世情が変わる中、イクメンを知っていただき感謝し、自らがイクメンになろうという気持ちを男性に持っていただくことにより、家族、地域の絆を強くし、これからの日本にあわせた育児のあり方の未来像を作ることだと考えています。

「未来に向けての意識改革」という点で、「いいな」と「こうベイクメン大賞」の趣旨が合致したので、是非とも「いいな」をキャラクターに使用していただきたいという考えに到りました。